



なまずの里公園

に関する研修会や市内一斉パトロール、犯罪情報の提供等を予定している。

交番に代わる施設は、防犯ボランティア団体の組織化や防犯意識の高揚が期待でき、拠点施設は必要であると認識している。

答)市民生活部長 施設については、平成20年には形あるものにした。青色回転灯の使用については、連絡会で協議し、状況を確認していく。

平成20年度の
予算編成に向けて

問) 定率減税の廃止等による税制改革の市への影響と来年度予算編成での主な留意点は。

答)市長 市民税の増収は見込めるが、交付金等の減収も見込まれ、基本的な影響はない。

第4次総合振興計画に定める重点施策などの着実な推進を図るべく限られた財源を有効かつ効果的に配分できるよう努める。

行財政改革と選挙の
開票事務について

松崎 誠

問) 選挙の開票事務に関して。自治体業務における迅速性、効率性の追求の意識の重要性と、市の職員の意識改革の観点から、開票事務の現状と今後の改善策について質問。効率化というものを徹底的に追求することが行政改革であり、選挙の開票事務は効率化を追求する取り組みです。効率性と正確性の両立が重要でスピードを意識して迅速性、効率性を高めることにより集中力を増加させることになる。開票事務の改善への取り組みは、この改善運動を通して、市の職員の意識改革を行うことです。職員が目的意識を持って仕事をし、仕事にやりがい感、達成感を持ちながら自発的に取り組んでこそ意識改革につながると考えます。そこで、①

開票事務の現状、②疑問票への対応、③効率化を図った経費削減効果についてお伺いします。答)総務部長 ①の開票事務の現状については、開票事務改善の動きは、全国的に大きな運動になっており、視察した多摩市や先進自治体の事例を取り組み、固定観念にとらわれず無駄を省き、新たな開票作業の流れやアイデアを取り入れ、開票事務の改善に取り組んでいます。②の疑問票への対応については、開票立会人に開票作業の迅速な対応について協力をお願いしています。③の効率化を図った経費削減効果については、前回の平成15年の埼玉県知事選挙では、1時間22分掛かっていたものが、今回8月に実施された知事選挙では、38分で開票作業を終了し、人件費の削減と職員負担の軽減が図られたところです。今後も、さらに研究と工夫を重ねていくとともに、職員の意識改革の向上を図り、なお、一層の開票作業の迅速化と効率性に、努めていきたいと考えます。

駅南新小中学校
建設計画の
進捗状況は

五十嵐 恵千子

問) ①新学校の建設予定時期は。②建設費の試算と償還方法は。③建設の際、コミュニティ施設の併設を要望したが、さらに、学校施設自体が環境教育の教材・場所として活用される「エコスクール」を提案します。見解を。

答)教育長 ①中曽根小は平成21年頃から、南中は平成23年頃から、中央中は平成24年頃から、教室不足が見込まれることから、当該地区内に学校を建設する検討を行っている。今後の周辺開発や住宅建設による児童・生徒数の把握に努め、学校用地取得及び建設時期を判断していく。②用地費も含め、小学校建設費は47億円、中学校は44億円程度の試算で、財源は、国庫補助金その他、義務教育施設整備事業債

児童虐待防止対策の推進を

川島 美紀

問) 子育て世帯や高齢者、障がい者等が安心して賃貸住宅を借りられるように「住宅確保要配

や一般財源を考えている。一般財源については、都市再生機構の資金を活用できる立替施工が可能か協議を進めている。③環境への負荷低減を設計に入れ、教材としても活用できる施設になるよう、さらに検討する。④平成22年度共用開始を予定し、一体的広場の活用を基本に調整をしている。さらに、市の整備費用の負担軽減を申し入れる。

児童虐待防止対策の推進を

答)市長 吉川市要保護児童対策地域協議会の会議などにおいて、関係機関と連携し、子どもの安全確保を最優先に対策を推進。

貸貸住宅を
安心して借りられる
支援体制の拡充を

川島 美紀

問) 子育て世帯や高齢者、障がい者等が安心して賃貸住宅を借りられるように「住宅確保要配